

令和5年度

第1回大分県教育委員会 議事録

日 時 令和5年4月7日(金)  
開会13時35分 閉会14時43分

場 所 教育委員室

# 令和5年度 第1回大分県教育委員会

## 【議 事】

- (1) 議 案
  - 第1号議案 令和5年度大分県教科用図書選定審議会委員の任命について
- (2) 報 告
  - ① 令和5年度大学入試結果について
- (3) 協 議
  - ① 令和6年度（令和5年度実施）教員採用試験実施要項（案）について
  - ② 令和6年度（令和5年度実施）民間人校長採用選考（案）について
  - ③ 令和6年度（令和5年度実施）大分県教育庁等職員（埋蔵文化財担当）採用選考（案）について
  - ④ 大分県立図書館協議会委員の任命について
  - ⑤ 大分県社会教育委員の委嘱について
- (4) その他

## 【内 容】

### 1 出席者

委 員	教育長	岡 本 天津男
	委 員 (教育長職務代理者)	林 浩 昭
	委 員	岩 崎 哲 朗
	委 員	高 橋 幹 雄
	委 員	鈴 木 恵 代
	委 員	岩 武 茂 代
事務局	理事兼教育次長	渡 辺 登
	教育次長	三 浦 一 雄
	教育次長	武 野 太 志
	教育改革・企画課長	重 親 龍 志
	教育人事課長	大 和 孝 司
	義務教育課長兼幼児教育センター所長	小 野 勇 一
	高校教育課長	山 田 誠 司
	社会教育課長	森 山 貴 仁
	教育改革・企画課 総務企画監	小 野 裕 二
	教育改革・企画課 主幹 (総括)	新 貝 隆
	教育改革・企画課 主査	長 山 佳 史
	教育改革・企画課 主任	久知良 周平

### 2 傍聴人

1 名

## 開会・点呼

(岡本教育長)

委員の出席確認をいたします。

本日は、全委員が出席です。

(岡本教育長)

令和5年度第1回目の教育委員会会議ですので、年度の初めに当たり、一言申し上げます。

まずは、何と言っても、新型コロナウイルス感染症についてです。

令和5年4月1日から、学校におけるマスク着用が個人の判断に委ねられることとなりました。また、5月8日からは、インフルエンザと同様の5類に引き下げられることとなります。現在、感染状況は落ち着いているものの、いつ再流行するか油断できない状況です。引き続き健康管理を徹底するとともに、適切な感染対策を行いながら、教育活動との両立を図ってまいります。

次に、大分県教育委員会の今年度の重点方針については、3つの柱を掲げています。

一つ目は「子どもの力と意欲の向上に向けた組織的な取組の推進」です。「芯の通った学校組織」を基盤とし、大分県版「チーム学校」の取組を継続・発展させ、学力・体力向上やいじめ・不登校対策といった教育課題への組織的な取組を進め、教育水準の向上を図ってまいります。また、教員が子どもと向き合う時間を確保するため、専門スタッフや外部人材、ICTを活用するなど、学校における働き方改革の推進も図ってまいります。

二つ目は「GIGA スクール構想の実現（教育のデジタル改革）」です。児童生徒に配備された一人一台端末を効果的に活用するとともに、全ての教職員の資質向上を図りながら、GIGA スクールそのものをさらに前進させます。併せて、校務支援システム等を活用した校務の効率化や保護者等との連絡手段のデジタル化など、教育デジタル改革室を推進役として教育のデジタル化にも取り組んでまいります。

三つ目は「地域を担う人づくりと活力ある地域づくりの推進」です。人口減少が喫緊の課題であり、活力ある地域づくりに貢献する人材の育成が必要です。STEAM教育等の探究的な学びの推進、地域づくりに貢献する魅力・特色ある高校づくりの推進、更に令和5年度から「新設特別支援学校開校準備室」を新設し、特別支援学校における児童生徒数の増加への対応・対策などを進めてまいります。

最後になりますが、平成20年の事件発生以来、一貫して教育改革に努めてまいりました。この事件を決して風化させることなく、原点に立ち返り、教育改革の動きをしっかりと継続をしていくということが大事だと思っています。皆様のご協力をお願いし、年度初めの挨拶にさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。

(岡本教育長)

それでは、ただ今から、令和5年度第1回教育委員会会議を開催します。

## 署名委員指名

(岡本教育長)

本日の議事録の署名については、岩武委員にお願いします。

## 会期の決定

(岡本教育長)

本日の会議はお手元の次第のとおりです。会議の終了は14時45分を予定していますので、よろしくお願いします。

## 議 事

(岡本教育長)

会議は原則として公開することとなっておりますが、第1号議案、協議①、協議②、協議③、協議④及び協議⑤は、人事に関する案件ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定により、これを公開しないことについて、委員の皆さんにお諮りいたします。

賛成の委員は挙手をお願いします。

(採 決) 全員挙手

(岡本教育長)

第1号議案、協議①、協議②、協議③、協議④及び協議⑤は、非公開といたします。

(岡本教育長)

本日の議事進行は、始めに公開による議事を行い、次に非公開による議事を行います。

## 【報 告】

### ① 令和5年度大学入試結果について

(2課〔教育改革・企画課、高校教育課〕入室)

(岡本教育長)

それでは、報告第1号「令和5年度大学入試結果について」、高校教育課長から説明をしてください。

(山田高校教育課長)

令和5年3月に卒業した県立高校生徒の大学等への進学状況を報告します。令和5年3月29日時点の数です。

資料1ページをご覧ください。

「1 大学入試の合格状況について(概況)」に概況をまとめていますが、内容は「2 合格状況概要」以降に詳しく記載をしておりますので、その表で説明します。

まず、「2 合格状況概要」をご覧ください。令和5年3月卒業生の状況を右端に示しています。今年度の卒業生数は6,544名でした。国公立大学「現役実数」のとおり、1,615名の生徒が合格しております。総数としては昨年度に比べ減少していますが、「3 国公立大学現役合格率」は、今年度は24.7%であり、平成元年以降において、昨年が続いて2番目に高い数値となって、一定の水準を維持しています。

次に「4 難関大学・難関学部合格者数」をご覧ください。この表の人数は、過年度の卒業生を含んでいます。令和5年3月の合計は251名となっており、過去5年で人数は最も少なくなっていますが、過年度の卒業生を除いた現役合格率を集計したところ、昨年に次ぐ合格率の高さでした。

続いて、資料2ページをご覧ください。

今年度の私立大学の状況については、関東の難関私立大学の合格者数は、昨年度と同程度ですが、関西の難関私立大学の合格者数に関しては、減少しています。また、大分県内の私立大学合格者数は、4年連続で600名を超えています。なお、この人数も過年度の卒業生を含んでいます。

「1 大学入試の合格状況について(概況)」を再度ご覧ください。一番下に専門科からの国公立大学入試の合格状況を記載しています。専門学科・コースからも多数の大学合格者が出ており、専門学科での学びをさらに究めようとする進路選択が見られます。これらの生徒の中から専門科の教員志望者が出てくることを期待しています。

確実な知識・技能の習得を目指す授業はもとより、探究的な学びを推進し、そ

の成果を総合型選抜に活かすなど、先を見通した指導により、今後も生徒の進路実現をしっかりと支えていきます。

報告は以上です。

(岡本教育長)

ご質問・ご意見はありませんか。

(高橋委員)

現役合格率は高くなっていますが、現役合格者数が減少しているのは、少子高齢化の影響ですか。

(山田高校教育課長)

少子高齢化は大きな要因であると思います。

(高橋委員)

国公立大学現役合格率は、人数の割合としては、あまり変わっていないのですか。

(山田高校教育課長)

資料に記載のとおり、この3年は、平成元年以降1位、2位、3位となっており、この水準は少なくとも維持していきたいと考えています。

(林委員)

国東高校や玖珠美山高校では、地元の自治体と連携し、公設の塾を開校していますが、そのような支援の効果は出ていますか。

(山田高校教育課長)

国東高校は、合格率をしっかりと維持出来ています。玖珠美山高校については、合格率をかなり順調に伸ばしており、そのことが高校入試の生徒募集にも繋がっていると考えております。

(林委員)

専門学科では、教員が大学を受験する生徒に対して、特別な支援を行っていますか。

(山田高校教育課長)

商業科等においては、一般入試を受験するのではなく、専門学科の推薦入試や総合型選抜入試を利用する生徒が多いと考えられます。なお、一般入試を受ける生徒に対しては、普通科目の教諭が十分な支援をしています。

(鈴木委員)

各高校の進学コースにおいては、補習等でのフォローや丁寧な進路ガイダンス等、手厚い支援が行われているように感じます。就職率が高い高校においては、進学を希望する生徒に対して、希望する進路に進めるよう、指導の工夫が十分にされていると思います。今後も良い事例が積み上げられていくのではないかと期待しています。

(岩武委員)

全県一区が導入された当初、地域の進学校に対しては、高校教育課としても十分な支援をしてきたと思いますが、現在の地域の進学校に対する支援体制はどのような状況ですか。

(山田高校教育課長)

地域の進学校については、指導教諭を中心とした各教科の授業改善チームに、様々な地域の学校から教員を集め、授業の研究を行っています。そして、その内容を自校に還元しています。この取組により、まずは授業のスキルアップの部分で支援をしている状況です。この取組以外にも、探究的な学びについては、STEAM教育などを通して、学校の枠を越えたチームを形成し、生徒に刺激を与えて学ぶ意欲を向上させるような支援を行っております。

(岩武委員)

そのようなサポートを行っている結果として、地域の進学校においては、平成17年の高校改革推進計画や全県一区の導入当時と比べて、学力は伸びてきているという判断であるとお聞きしたのですが、今回の入試結果を受けても同じような判断だと捉えて良いのでしょうか。

(山田高校教育課長)

年度によってアンバランスは生じますが、例えば今回県南の高校でかなり合格者数を伸ばしたという実績もあります。我々としてもしっかり支援してまいりたいと思います。

(高橋委員)

大分大学の合格者数は何名ですか。

(山田高校教育課長)

現役で418名の生徒が合格しています。

(岡本教育長)

それでは、先に非公開と決定した議事を行いますが、その前に公開でその他、何かありますか。

では、非公開の議事を行いますので、傍聴人は退出してください。

## 【議 案】

### 第 1 号議案 令和 5 年度大分県教科用図書選定審議会委員の任命について

(2 課〔教育改革・企画課、義務教育課〕入室)

(岡本教育長)

それでは、第 1 号議案「令和 5 年度大分県教科用図書選定審議会委員の任命について」提案しますので、義務教育課長から説明をしてください。

(説明)

(岡本教育長)

ただ今説明のありました議案について、審議を行います。  
ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(岡本教育長)

第 1 号議案の承認についてお諮りします。  
承認される委員は挙手をお願いします。

(採 決) 全員挙手

(岡本教育長)

第 1 号議案について、提案のとおり承認します。

## 【協 議】

### ① 令和 6 年度（令和 5 年度実施）教員採用選考試験実施要項（案）について

(2 課〔教育改革・企画課、教育人事課〕入室)

(岡本教育長)

次に、協議第 1 号「令和 6 年度（令和 5 年度実施）教員採用選考試験実施要項（案）について」教育人事課長から説明をしてください。

(説明)

(岡本教育長)

ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(岡本教育長)

今回の協議の結果を踏まえて、準備を進めていきたいと思えます。

## **② 令和6年度（令和5年度実施）民間人校長採用選考（案）について**

(2課〔教育改革・企画課、教育人事課〕入室)

(岡本教育長)

次に、協議第2号「令和6年度（令和5年度実施）民間人校長採用選考（案）について」教育人事課長から説明をしてください。

(説明)

(岡本教育長)

ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(岡本教育長)

今回の協議の結果を踏まえて、準備を進めていきたいと思えます。

## **③ 令和6年度（令和5年度実施）大分県教育庁等職員（埋蔵文化財担当）採用選考（案）について**

(2課〔教育改革・企画課、教育人事課〕入室)

(岡本教育長)

次に、協議第3号「令和6年度（令和5年度実施）大分県教育庁等職員（埋蔵文化財担当）採用選考（案）について」教育人事課長から説明をしてください。

(説明)

(岡本教育長)

ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(岡本教育長)

今回の協議の結果を踏まえて、準備を進めていきたいと思えます。

#### **④ 大分県立図書館協議会委員の任命について**

(2課〔教育改革・企画課、社会教育課〕入室)

(岡本教育長)

次に、協議第4号「大分県立図書館協議会委員の任命について」社会教育課長から説明をしてください。

(説明)

(岡本教育長)

ご質問・ご意見はありませんか。

(質問・意見)

(岡本教育長)

今回の協議の結果を踏まえて、準備を進めていきたいと思えます。

#### **⑤ 大分県社会教育委員の委嘱について**

(2課〔教育改革・企画課、社会教育課〕入室)

(岡本教育長)

次に、協議第5号「大分県社会教育委員の委嘱について」社会教育課長から説明をしてください。

(説明)

(岡本教育長)

今回の協議の結果を踏まえて、準備を進めていきたいと思えます。

(岡本教育長)

それでは、これで令和5年度第1回教育委員会会議を閉会します。  
ありがとうございました。